

平成 20 年度当初予算 施策別概要

1 3 2 スポーツの振興

(主担当部 : 教育委員会)

| | | |
|-------|--------------|-----------|
| 13201 | 地域スポーツの推進 | (教育委員会) |
| 13202 | 競技スポーツの充実 | (教育委員会) |
| 13203 | スポーツ施設の整備・運営 | (教育委員会) |

< 施策の目的 >

(対象) 県民が

(意図) それぞれの好み、年齢や体力等に応じて、スポーツに親しんでいる

< 施策の数値目標 >

| 施策目標項目 (主指標) | | H18 年度 | H19 年度 | H20 年度 | H22 年度 |
|----------------|-----|----------------|----------------|----------------|----------------|
| 公立スポーツ施設の利用者数 | 目標値 | - | 6,740,000 人 | 6,820,000 人 | 6,970,000 人 |
| | 実績値 | 6,612,131 人 | | | |

県営スポーツ施設 (教育委員会所管外の施設も含む) および市町のスポーツ施設の年間利用者数の合計

| 県の取組目標項目 (副指標) | | H18 年度 | H19 年度 | H20 年度 | H22 年度 |
|------------------|-----|----------|----------|----------|----------|
| 総合型地域スポーツクラブの会員数 | 目標値 | - | 22,500 人 | 23,900 人 | 26,700 人 |
| | 実績値 | 21,171 人 | | | |
| 全国大会における入賞数 | 目標値 | - | 76 件 | 79 件 | 85 件 |
| | 実績値 | 76 件 | 82 件 | | |

< 進捗状況 (現状と課題) >

- ・ 余暇時間の増大や健康志向の高まりにより多様化する県民のスポーツニーズに対応するため、県民一人ひとりが体力や好みに応じて多様なスポーツに取り組むことができる環境づくりが求められています。
- ・ 国内外の大会で活躍する選手・チームが輩出し、県民に元気を与え、国民体育大会をはじめとした本県のスポーツの競技水準は向上の兆しを見せていますが、今後も競技力の向上に取り組むことが求められています。
- ・ 県営スポーツ施設がより多くの県民に利用されるよう、利用者のニーズに応じた整備・運営に取り組む必要があります。

< 平成 20 年度の取組方向 >

県民の多様なスポーツニーズに応えるため、県民が主体となって運営する総合型地域スポーツクラブの設立、育成を支援するとともに、みえスポーツフェスティバルを開催します。
 「 2009 年第 29 回世界新体操選手権三重大会 」の開催に向けて、大会準備に取り組みます。
 競技力の向上をはかるため、長期的な視野に立って、子どもたちの発達段階に応じた一貫した指導を推進するとともに、各競技団体と連携して、国内外の大会で活躍できる選手の育成と、指導者の養成をはかります。

県営スポーツ施設については、良好な競技環境の整備と安全性の向上に努めるとともに、指定管理者制度のメリットを生かしながら効果的、効率的な管理運営を進め、利用者へのサービス向上をはかります。

<主な事業>

(重) 総合型地域スポーツクラブサポート事業【基本事業名：13201 地域スポーツの推進】

(第10款 教育費 第7項 保健体育費 2 体育振興費)

予算額： 5,464千円 5,644千円

事業概要：県民の多様なスポーツニーズに対応するとともに、子どもたちがスポーツを通じて規範意識や社会性を身につけることができるよう、総合型地域スポーツクラブマネージャーやスポーツ指導者の養成等を行います。また、研修会の開催や情報収集等によりクラブ間の連携・強化をはかります。(マネージャー・スタッフ養成講習会、県内地域別クラブ研修会、スポーツ指導者養成講習会を開催)

世界新体操選手権大会開催準備事業【基本事業名：13201 地域スポーツの推進】

(第10款 教育費 第7項 保健体育費 2 体育振興費)

予算額： 44,689千円 70,041千円

事業概要：2009年に開催する「第29回世界新体操選手権三重大会」に向けて、大会要項の作成、各国への通知、各運用計画の作成など大会運営にかかる諸準備を進めます。また、スポンサー獲得や県民関心度・好感度向上のための広報活動を行います。

(重) トップアスリート養成事業【基本事業名：13202 競技スポーツの充実】

(第10款 教育費 第7項 保健体育費 2 体育振興費)

予算額： 95,274千円 95,340千円

事業概要：一貫した指導体制のもと、競技者の発達段階に応じた適切な指導を実施する各競技団体を支援し、国内外の大会で活躍できる選手の育成と指導者の資質向上をはかります。

競技力向上特別事業【基本事業名：13202 競技スポーツの充実】

(第10款 教育費 第7項 保健体育費 2 体育振興費)

予算額： 32,746千円 32,722千円

事業概要：競技力向上推進委員会のもと、国民体育大会を中心とした競技力向上の体制づくりを進めるとともに、選手の強化対策に取り組みます。また、世界新体操選手権大会の開催を契機として、新体操競技の普及と指導者の育成、選手強化等に取り組みます。

県営鈴鹿スポーツガーデン事業【基本事業名：13203 スポーツ施設の整備・運営】

(第10款 教育費 第7項 保健体育費 3 体育施設費)

予算額： 354,776千円 552,606千円

事業概要：利用者のニーズに応じた運営を行うとともに、中核的スポーツ施設としての機能の充実をはかるため、サッカー・ラグビー場の第3グラウンドを人工芝に改修するほか、プール棟等の改修工事を実施します。